

2025 年度 宝塚大学 看護学部

学校推薦型選抜(知識技能評価)・学校推薦型選抜(指定校)

(2024 年 12 月 1 日実施)

基礎適性検査：国語

出題の意図

- 問1 【漢字】文脈に即した漢字を類推できる能力と、語彙力があるかどうかを評価した。
出題された漢字はどれも同音の漢字が複数あるものであり、語句・漢字の意味や、語句の文中での使われ方を理解していれば正誤を判断できる。語句・漢字についての正確な知識は文章読解のため欠くべからざるものであるため、出題した。
- 問2 【文脈】文章の内容を読解し、文脈を把握できる能力があるかどうかを評価した。本問の空欄Ⅰ・Ⅱはともに最終段落に設定されており、それまでの本文の流れを読解していれば正誤を判断できる。文章を読みとり、正しく把握しているかを判断するため、出題した。
- 問3 【内容】文章中の語句が意味する内容を読解できる能力があるかどうかを評価した。
「適当でないもの」を選ぶ問いである。本文中の複数の内容を正確に把握するとともに、注意深く問題に取り組む能力があるかどうかを判断するため、出題した。
- 問4 【内容】文章中で述べられている内容を読解できる能力があるかどうかを評価した。
本文で述べられた説明を踏まえて傍線部の内容を捉えることができれば、正誤を判断できる問題である。
- 問5 【文脈】文脈を把握したうえで、指定された文を本文中のどこに補うのが適切かを判断できるかどうかを評価した。文と文のつながりや、文章構成を意識して読解できていれば、どの箇所に文脈上の不足があるか判断できる問題である。文脈をとらえる能力があるかどうかを判断するため、出題した。
- 問6 【内容】文章中で述べられている内容を過不足なく読解できる能力があるかどうかを評価した。本文中の内容を理解し、選択肢の一つ一つを本文と照らし合わせれば正誤を判断できる問題である。出題された本文を読解できているかを判断するため、出題した。